町野川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～町野川流域を水害から守るため、流域の関係機関が一体となって取り組む防災・減災対策～

○ 町野川水系では、昭和60年をはじめ、平成7年、平成10年などに水害が発生しており、気候変動の影響による今後の降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備えるため、集水域から氾濫域にわたる流域の関係機関が一体となって「流域治水」による防災・減災対策に取り組む。

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 堤防整備、護岸整備　等
- 河道掘削、樹木伐採、堤防強化　等
- 管理河川の浚渫
- 橋梁など河川横断工作物の改築
- 砂防関係施設の整備
- 水田、ため池の整備による治水機能の強化
- 森林整備
- 治山対策
- ダムにおける事前放流等の実施

■被害対象を減少させるための対策

- 浸水リスク情報の充実（浸水想定区域図の作成）等

■被害の軽減、早期復旧･復興のための対策

- 水位計、河川監視カメラの活用･増設
- 洪水ハザードマップの周知
- マイ･タイムラインの作成促進
- 要配慮者利用施設等における避難計画の作成及び避難訓練実施の促進　　等

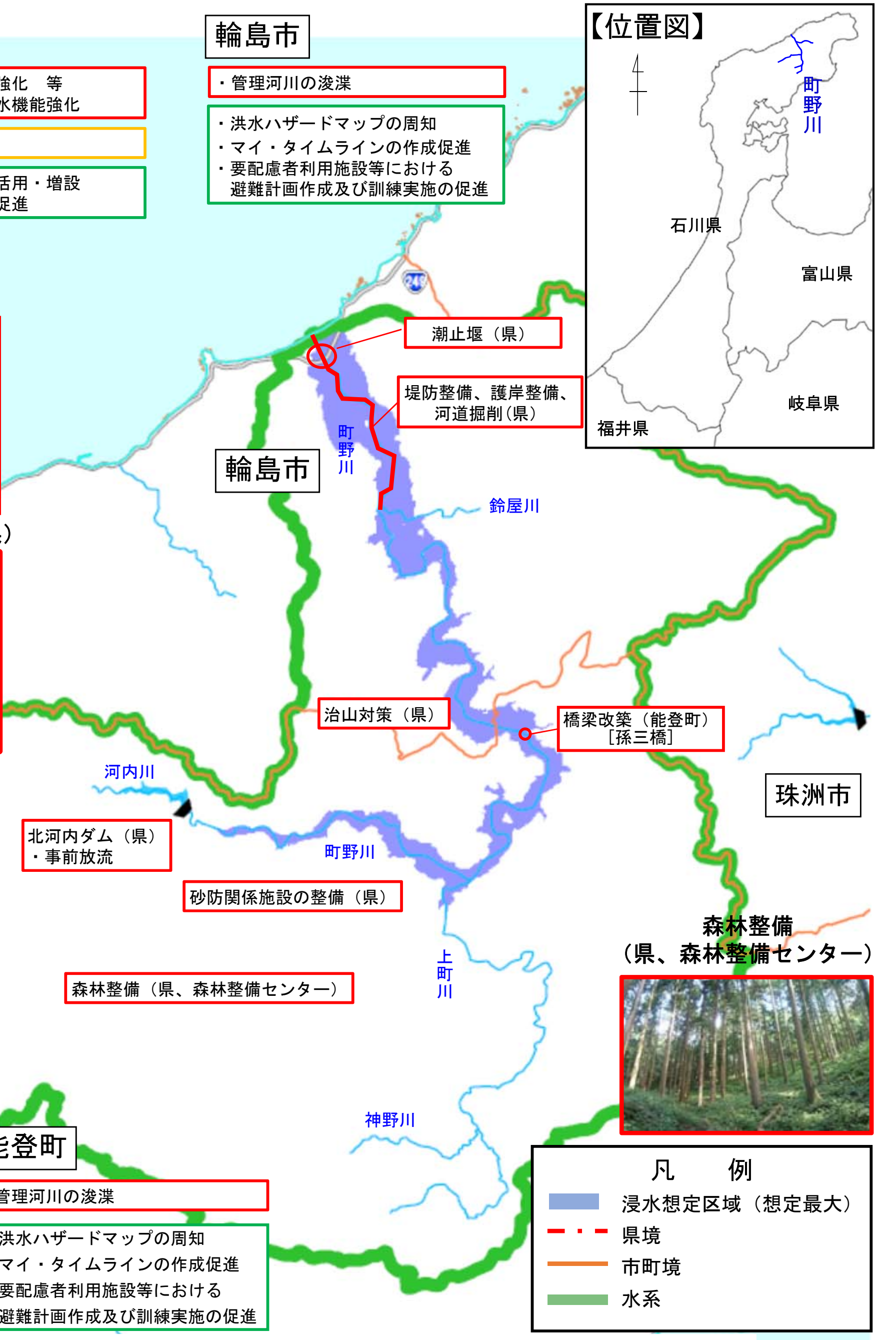
寺分川における浚渫工事の実施（能登町）

ため池整備（石川県）

砂防関係施設の整備（石川県）

水位計・河川監視カメラの活用・増設（石川県）

町野川における河川改修の実施（石川県）



※ ○○川　は、県管理河川の代表的な箇所（河川）を示したものである。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

町野川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～町野川流域を水害から守るため、流域の関係機関が一体となって取り組む防災・減災対策～

● 町野川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県、市町、関係機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短　期】 町野川において、堤防整備、護岸整備等を推進するとともに、流域河川において、河道掘削、樹木伐採、堤防強化等を実施する。また、水位周知河川以外の小規模河川について、洪水浸水想定区域図及び洪水ハザードマップを作成する。

【中長期】 短期に引き続き、河川対策、流域対策を推進し、流域全体の治水安全度を向上させる。また、洪水ハザードマップの周知やマイ・タイムラインの作成、要配慮者利用施設等における避難計画の作成・訓練実施の促進などにより、避難体制の強化を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、護岸整備　等	石川県	→	→
	河道掘削、樹木伐採、堤防強化　等	石川県	→	→
	管理河川の浚渫	輪島市・能登町	→	
	河川横断工作物改築（橋梁など）	能登町	→	
	砂防関係施設の整備	石川県	→	→
	水田、ため池の整備による治水機能強化	石川県	→	→
	森林整備	石川県・ 森林整備センター	→	→
	治山対策	石川県	→	→
	ダムにおける事前放流等の実施	石川県、能登町	→	→
被害対象を減少させるための対策	浸水リスク情報の充実	石川県	→	県:小規模河川における洪水浸水想定区域図の作成（R5出水期前）
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水位計・河川監視カメラの活用・増設	石川県	→	→
	被害軽減対策の実施	石川県・輪島市・能登町	→ 市町:小規模河川におけるハザードマップの作成	→

気候変動を踏まえた更なる対策を推進